

平成 26年度 西東京市立 泉小学校 学校評価計画表

学校教育目標

・ねばり強く考える子 ・思いやりのある子 ・じょうぶな子

目指す学校像(ビジョン)

【目指す学校像】 満足感、充実感で笑顔があふれる学校
 【目指す児童・生徒像】 「知・徳・体」のバランスのとれた生きる力をもった子
 【目指す教師像】 教育の正否を最終的に決定するのは教師の在り方であるという自覚をもち、自己研鑽に努める教師

前年度までの学校経営上の成果と課題

・成果 学習面、生活面で個に応じた手立ての工夫を行ってきたことで、以前より意欲的に学習に取り組み、規律正しい生活ができるようになってきた。
 ・課題 スモールステップの活用、学習、生活の場のユニバーサルデザイン化がより一層必要である。

	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	努力目標(評価基準)	成果目標(評価基準)
確かな学力の向上	学習に対する自信をもち、学び喜びを知り、意欲的に学習する児童を育て、学力の向上を図る。また、読書指導を充実させ言語能力の向上を図る。	基礎学力の向上を図る。	習熟タイムの設定等の習熟方法を工夫し、年間4回、漢字と計算についての定着率を診断テストで調査する。	4 習熟タイムを全授業の90%以上で実施した学級が全学級の80%以上	4 診断テストで80点以上が90%以上
				3 習熟タイムを全授業の90%以上で実施した学級が全学級の70%以上	3 診断テストで80点以上が80%以上
				2 習熟タイムを全授業の90%以上で実施した学級が全学級の60%以上	2 診断テストで80点以上が70%以上
		1 習熟タイムを全授業の90%以上で実施した学級が全学級の60%未満	1 診断テストで80点以上が70%未満		
		学ぶ喜びを知り、学習に対する意欲を高める。	授業づくりスタンダードの項目をもとに授業づくりの工夫を継続して行い、年間3回、児童の意識調査を実施して意欲の高まりを把握する。	4 全学級が授業づくりスタンダードの項目を全授業で実施	4 児童の意識調査で90%以上が満足
				3 全学級の80%が授業づくりスタンダードの項目を全授業で実施	3 児童の意識調査で80%以上が満足
	2 全学級の70%が授業づくりスタンダードの項目を全授業で実施			2 児童の意識調査で70%以上が満足	
	1 全学級の70%未満が授業づくりスタンダードの項目を全授業で実施	1 児童の意識調査で70%未満が満足			
	読書指導を推進する。	読書カード等を工夫し、読書に対する興味、関心をもたせ、読書量調査を年間3回実施する。	4 読書カード等の工夫を実施している学級が全学級の80%以上	4 完読した読書量が前回調査より増加した児童が80%以上	
			3 読書カード等の工夫を実施している学級が全学級の70%以上	3 完読した読書量が前回調査より増加した児童が70%以上	
			2 読書カード等の工夫を実施している学級が全学級の60%以上	2 完読した読書量が前回調査より増加した児童が60%以上	
	1 読書カード等の工夫を実施している学級が全学級の60%未満	1 完読した読書量が前回調査より増加した児童が60%未満			
豊かな心の育成	自分の行動に責任をもち、他に対しては思いやりをもって接することができる豊かな心を育てる。	学年の実態に即して指導内容の重点化を図り、道徳的判断力を育てる。	道徳の時間に重点項目について学期2回以上指導し、年間3回、道徳的判断力が高まったかを調査する。	4 主題に沿って自己評価を振りかえる授業を全学級が実施	4 道徳的意識調査で意識が高まった割合が80%以上
				3 主題に沿って自己評価を振りかえる授業を80%が実施	3 道徳的意識調査で意識が高まった割合が70%以上
				2 主題に沿って自己評価を振りかえる授業を70%が実施	2 道徳的意識調査で意識が高まった割合が60%以上
	1 主題に沿って自己評価を振りかえる授業を70%未満が実施	1 道徳的意識調査で意識が高まった割合が60%未満			
	思いやりの気持ちをもって、人と円滑に関わることができる。	特別活動等を通して異学年と関わる場を多く設定し、年間3回、児童の意識調査を実施する。	4 全学級で昨年度より異学年と関わる場の設定が増加	4 児童の意識調査で肯定的回答が90%以上	
			3 異学年と関わる場が増加した学級が80%以上	3 児童の意識調査で肯定的回答が80%以上	
2 異学年と関わる場が増加した学級が70%以上			2 児童の意識調査で肯定的回答が70%以上		
1 異学年と関わる場が増加した学級が70%未満	1 児童の意識調査で肯定的回答が70%未満				
健やかな体の育成	運動の楽しさを知り、病気にかかりにくい体をつくり、生涯にわたって健康な体の基礎をつくる。	進んで外遊びや運動に楽しむ児童を育てる。	体育集会等を実施し、体力の向上を図る。年度当初の体力テストで重点種目を決定し、学期ごとに重点種目の体力テストで実態を調査する。	4 体力向上、2取り組み以上を全学年で実施	4 重点種目で年度当初を上回った人数が70%以上
				3 体力向上、2取り組み以上を5学年で実施	3 重点種目で年度当初を上回った人数が60%以上
				2 体力向上、2取り組み以上を4学年で実施	2 重点種目で年度当初を上回った人数が50%以上
	1 体力向上、2取り組み以上を3学年以下で実施	1 重点種目で年度当初を上回った人数が50%未満			
	健康に関心をもたせ、積極的に健康管理を行う児童を育てる。	主任養護教諭の指導のもと、保健指導の場を昨年度より増加し、保健指導の充実を図り、また、栄養士と連携し食育指導を行い、年間3回、児童の健康に関する意識調査を行う。	4 全学級で昨年度より保健指導、食育指導が増加	4 健康意識調査4項目が肯定的評価80%以上	
			3 保健指導、食育指導が増加した学級が80%以上	3 健康意識調査3項目が肯定的評価80%以上	
2 保健指導、食育指導が増加した学級が70%以上			2 健康意識調査2項目が肯定的評価80%以上		
1 保健指導、食育指導が増加した学級が70%未満	1 健康意識調査1項目が肯定的評価80%以上				
地域と歩む学校	不易と流行の調和のとれた地域に開かれた学校づくりを進め、地域と共に成長する学校を目指す。	学校と保護者・地域との連携を図る。	青少年育成会の行事に学校として積極的に参加充実させ、保護者アンケートの満足度を調査する。	4 教職員が1回以上参加した割合が80%以上	4 保護者アンケートの満足度が80%以上
				3 教職員が1回以上参加した割合が70%以上	3 保護者アンケートの満足度が70%以上
				2 教職員が1回以上参加した割合が60%以上	2 保護者アンケートの満足度が60%以上
	1 教職員が1回以上参加した割合が60%未満	1 保護者アンケートの満足度が60%未満			
	最新の情報を発信し、学校教育への理解を得る。	学校だより、学年だより、保健だより、給食だより、図書館だより等は月1回以上、学級だよりは月2回以上発行し、保護者アンケートの満足度を調査する	4 月2回以上発行した学級が全体の80%以上	4 保護者アンケートの満足度が80%以上	
			3 月2回以上発行した学級が全体の70%以上	3 保護者アンケートの満足度が70%以上	
2 月2回以上発行した学級が全体の60%以上			2 保護者アンケートの満足度が60%以上		
1 月2回以上発行した学級が全体の50%以下	1 保護者アンケートの満足度が60%未満				